

交通事故・件数	30(175)
傷者	38(218)
死者	0(1)
火災・件数	1(14)
救急・回数	106(714)
()内は今年1月からの累計	

編集と発行 大館市役所



▲前列右からユニホーム姿の三人目が渡部さん。

市民と語る会

対話の集い「市民と語る会」も残すところあとわずかになりました。日程をお確かめのうえ、多数ご出席くださるようお願いいたします。

〈地区〉	〈実施日〉	〈会場〉
大館	9月19日(月)	南ヶ丘会館
	20日(火)	神明幼稚園
	22日(木)	東台2区会館
	26日(月)	相染会館
	27日(火)	赤館会館
	29日(木)	弁天町会館
	30日(金)	田町会館
	10月3日(月)	通町会館
	4日(火)	四丁目会館
	7日(金)	有浦児童館
	11日(火)	一丁目会館

じかん・午後7時半～9時半

チーム結成が昭和二年、十二年頃までつづけられた。市内の官公庁チームなどと戦い結構いい成績だったと思う。グラウンドの思い出では、桂城小のグラウンド(現桂城公園)で、右翼にちよっと大きいのを打つと、すぐ堀に入ってしまったことが印象に残る。

写真は昭和五年頃の魚河岸野球チーム。当時、魚間屋の若者連中は飛ぶ鳥を落とす勢いの景気の良さ。夏は野球、釣り、冬はスキーと珍しい遊びであればなんでもござれ。夜は新富町にて酒盛りで、毎夜十二時過ぎて人が寝静まってからのご帰宅といった按配。それでも朝の二時、三時に魚のトラックでも入ると氷を入れるために夜通しでも働く勤勉さだった。しかし朝の六時から八時頃までに一日の日課が終わるのが常で、あとは体があまってしかたがない。野球なんていうのはまだまだ世間から白眼視されていた時代だが、連中、一声かければすぐに集まり野球に興じていたといういい時代であった。



渡部正一さん

(馬喰町・74歳)

昭和の初めの野球狂 魚河岸チーム